

## 失業保険と医療保険に関するよくある質問(FAQ)

本紙における情報とアドバイスは2020年3月19日現在の内容です。

### 失業保険

#### 雇用主の営業停止により失業保険の受給対象となるのは誰ですか？

一時解雇された従業員または労働時間を短縮された従業員は、勤務先が今後営業を再開する意図があるかどうかにかかわらず、ニューヨーク州の失業保険を申請することができます。

#### インディペンデント・コントラクター(独立請負人)は失業保険の受給対象となりますか？

いいえ。インディペンデント・コントラクターは失業保険の受給対象とはなりません。通常、給与支払者が(業務の仕方ではなく)業務の結果だけを管理または指示する権利を有している場合、その労働者はインディペンデント・コントラクターと見なされます。

労働者が「インディペンデント・コントラクター」と見なされるか、「従業員」と見なされるかは、各事例の事実によります。自分が従業員ではなく「インディペンデント・コントラクター」と誤って分類されていると思われる場合は、弁護士にご相談ください。また、失業保険を申請すれば、州が申請者の受給資格を決定します。

#### 失業保険を受給するために必要な手順は何ですか？

失業保険を受給するためには、New York State Department of Labor(ニューヨーク州労働省)で失業保険を申請する必要があります。申請方法は2通りあります。

以下の時間帯に[ny.gov/services/get-unemployment-assistance](https://ny.gov/services/get-unemployment-assistance)からオンラインで申請する。

- 月～金曜日: 午前7:30～午後7:30。
- 金曜日: 午前7:30～午後5:00。
- 土曜日: 随時
- 日曜日: 午後7:00まで。

以下の時間帯に、1-888-209-8124まで電話で申請することもできます。

- 月～木曜日: 午前8:00～午後7:30
- 金曜日: 午前8:00～午後6:00。
- 土曜日: 午前7:30～午後8:00。

#### 失業保険は失業後いつから申請することができますか？

一時解雇された場合、または労働時間を短縮された場合、すぐに失業保険を申請することができます。現在、申請件数が増加していることにより、Department of Labor(労働省)では申請者の名字の頭文字によって申請可能な曜日が異なる、新しい申請システムを導入いたしました。

- A～F: 月曜日
- G～N: 火曜日:
- O～Z: 水曜日:
- 上記の曜日に申請し忘れた方: 木曜日、金曜日および土曜日

申請した曜日にかかわらず、申請はすべてその週の月曜日が発効日となります。申請した曜日によって、失業保険の支給が遅れることはありません。

## 失業保険はいつから受給することができますか？

失業保険は、失業した最初の週から、1年で最大26週間受給できます。特定の状況下では、州が26週間を超えて失業保険の支給を延長する場合があります。

## 失業保険を受給する資格があることを証明するために提出する必要がある書類は何ですか？

元従業員は(1)直近の職歴、(2)失業が自身の故意・過失によらないこと、(3)すぐに就業を再開する意思があり、その準備ができていること、そして(4)積極的に求職活動を行っていることを証明する必要があります。

- **注意:** 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の危機は、元従業員が「積極的に求職活動を行う」ことを妨げる可能性があります。2020年3月13日時点で、州はこの要件を緩和していません。

## 失業が故意・過失によらない場合に、未消化の病気休暇または有給休暇日数に対する支払いを受け取ることができますか？

未消化の休暇日数に対して支払いを受け取ることができるかどうかについては、前雇用主の休暇に関する方針を確認する必要があります。前雇用主から付与された休暇があり、一時解雇された時に未消化分の休暇に対する支払いがない場合には、NYS Department of Labor(ニューヨーク州労働省)に苦情を申し立てることができます。ニューヨーク市では、雇用主による未消化分の病気休暇に対する支払いを法的には義務付けていませんが、中には休暇に対する支払いを認めている雇用主もいます。

## 移民労働者は失業保険を受け取ることができますか？

はい。ただしその場合は一般に、前職での就労期間中と失業保険を申請する時点で、就労が許可されていたことが条件となります。

## 失業保険は一人当たりいくら受給することができますか？

前年度の収入に応じて、一人当たり週104~504ドル受給することができます。

## 元従業員に失業保険を受給する資格があるかどうかを決定するのはニューヨーク市ですか？

いいえ。この決定は市でも雇用主でもなく、NYS Department of Labor(ニューヨーク州労働省)によって行われます。

## 失業者のための医療保険

### 元従業員が医療保険の適用を受け続けるためには、何をする必要がありますか？

以下のことを行うことができます。

1. NY State of Health(ニューヨーク州の健康)ウェブサイト(<https://nystateofhealth.ny.gov/>)にアクセスし、州の医療保険市場が提供する医療保険に加入する。
2. 元従業員に加入資格があり、前雇用主の医療保険が必要な条件を満たすと州が判断した場合には、前雇用主に連絡して、COBRAの下で医療保険に継続加入することで、雇用関連医療保険に引き続き加入する。

### 元従業員に上記の医療保険に加入する資格または経済力がない場合には、どうすればいいですか？

その場合には、NYC Care への加入申請を行い、NYC Health + Hospitals が提供するサービスを受けることができます。

- **注意:** NYC Care は、保険制度ではなく、NYC Health + Hospitals が収入や家族数に応じて割引価格で提供するサービスを保証するものです。

## さらなる支援

労働者はさらなる支援を受けるために、どのような無料の法律サービスに連絡することができますか？

- Legal Aid Society:(888) 663-6880
- Legal Services NYC:(917) 661-4500
- New York Legal Assistance Group:(212) 613-5000
- Unemployment Action Center:(212) 998-6568